



伊賀市 ひきこもり サポーター 養成講座

定員/会場30名
オンライン50名
※定員になり次第締切

参加費
無料



「ひきこもり」とは、「一定期間以上社会参加のない状態」とされています。この20年あまりの間で、ひきこもりは「個人の問題ではなく社会課題である」「個人の責任を超えた、学生時代のいじめや仕事のリストラ等の外的要因による発現」であることが示されました。

しかし、世間では原因や背景、早期支援の必要性といった理解は進まず、依然として個人や家族の問題として見られています。

ひきこもりについて正しく理解し、ひとりひとりが地域の中で何ができるのかを一緒に考えてみませんか。

Zoomオンライン視聴および会場受講

(会場/大山田福祉センターふれあい広場)

※可能な方は、Zoomでご参加ください。



第1回
公開講座

12月11日(土)
13:00~16:00

講演 『ひきこもりってなんだろう?』

講師/ノートルダム清心女子大学 准教授 中井俊雄さん

伊賀市および県内の活動紹介

報告者/伊賀市・伊賀市社協・三重オレンジの会
コメンテーター/中井俊雄さん

第2回

12月18日(土)
13:00~16:00

本人・家族の思いを知ろう

～こんなふうに接してくれたら安心できる～

事例提供/三重オレンジの会

グループワーク 『安心できる居場所ってどんなところ?』 ～サポーターとして地域でできること～

ファシリテーター/ノートルダム清心女子大学 准教授 中井俊雄さん

ひきこもりサポーターガイダンス

講師からのメッセージ

見聞きし、考え、気づくと動きたくなります。まずは知って考えることが大切だと思います！伊賀のみなさん、一緒にひきこもりについて考えましょう。



■受講対象/伊賀市在住の方

■申込方法/11月20日(土)までに、申込専用フォームまたは電話・FAX・メールで、住所・氏名・電話番号・メールアドレス・受講方法(会場かzoom)・情報保障の希望・受講回をお知らせください。

- ★2回目だけの受講は不可。2回受講者には、終了証を発行します。さらに、身近な地域での見守り活動や居場所での支援などに継続的に活動できる方は、レポート・登録書の提出により、ひきこもりサポーターとして登録できます。
- ★2回通して受講される方を優先させていただきます。
- ★ネット環境が整わない方は、個別に対応しますのでご相談ください。
- ★新型コロナウイルス感染症拡大により、中止および開催手法・時間・内容を変更する場合があります。

お申し込み 伊賀市社会福祉協議会 地域支援課

・連絡先

☎21-1112/FAX21-8123/メールchu-ken@hanzou.or.jp



◀申込専用
フォーム